

広報広聴常任委員会会議録

- 1 日 時 令和4年2月1日(火)
10時02分開会 10時45分閉会
- 2 会議場所 役場3階第2委員会室
- 3 出席議員 委員長：川上 均 副委員長：中河つる子
委 員：深沼達生、佐藤幸一、奥秋康子、加来良明
議 長：桜井崇裕
- 4 事務局 事務局長：田本尚彦、次長兼係長：宇都宮学、主事：長谷川真弓
- 5 説明員 なし
- 6 議 件

(1) 議会だより第168号の発行について
(2) 議会だよりの編集と発行について
(3) その他
- 7 会議録 別紙のとおり

(1) 議会だより第168号の発行について

協議事項・協議結果

議会だより第168号の校正原稿について、前回の委員会からの変更点（誤字訂正等の軽微な変更）を事務局より説明を受けて、紙面内容を以下のとおり協議した。

- ・ 1 P（表紙）
質疑なし。案のとおり進める。
- ・ 2～3 P（令和3年第8回臨時会・第9回定例会におけるメイン記事）
質疑なし。案のとおり進める。
- ・ 4～6 P（行政報告・審議結果）
質疑なし。案のとおり進める。
- ・ 7 P（請願・意見書）
質疑なし。案のとおり進める。
- ・ 8 P（一般質問の扉ページ）
質疑なし。案のとおり進める。
- ・ 9 P（一般質問）
質疑なし。案のとおり進める。
- ・ 10 P（一般質問）
質疑なし。案のとおり進める。
- ・ 11 P（一般質問）
質疑なし。案のとおり進める。
- ・ 12 P（一般質問）
質疑なし。案のとおり進める。
- ・ 13 P（一般質問）
質疑なし。案のとおり進める。
- ・ 14～15 P（委員会レポート）
質疑なし。案のとおり進める。
- ・ 16 P（議会報告会と町民との意見交換会・閉会中の委員会活動）
質疑なし。案のとおり進める。
- ・ 17 P（臨時会ダイジェスト・議会の動き）
質疑なし。案のとおり進める。
- ・ 18 P（町民にインタビュー・表紙の写真は・議会の傍聴案内）
質疑なし。案のとおり進める。
- ・ 全体
質疑なし

(2) 議会だよりの編集と発行について

委員長（川上均）：続いて、議件（2）に移る。議会だよりの編集と発行ということで、これまでの広報の基本レイアウトを改めて確認させていただいて、もし見直し等必要があれば協議をしたいと思う。特に議会モニター会議で、表紙の写真と町民インタビューについて指摘があった中で、今後、年度テーマの設定等を行っていくのか、それとも議会広報発行基本要綱、議会広報発行細則を確認していただき、もし変更等あれば、この中で議論していきたいと思う。いかがか。今すぐと言ってもなかなかないのかもしれないが、もしなければ次回までの課題として進めていくということも可能なのかと思うが、今、皆さんのほうから何かこのレイアウトだとか見直

しについて、特に先程から申したが議会モニターの中で表紙の写真とインタビューについての指摘もあった。これらについても、従来どおりでいいのか、それとも変更していくのかについて皆さんの意見あったらお聞きしたい。加来委員。

加来委員：広報の基本要綱・細則に沿った上で、特に規則を見直しする必要はないかと思う。議会モニターのほうから要望があった表紙と清水町民の声の点について前回にも発言させていただいたが、それぞれテーマを決めて4回発行するというふうにしたほうがいいのではないかと思う。例えば、町民の声であればこの間も言ったが、傍聴に来ていただいた方に議会について語っていただくという方法とか、表紙についてはこれまでは子ども中心であったが、違う方法がいいのであれば皆で協議して4回分のテーマを検討していけばいいと思う。

委員長：只今、加来委員より表紙の写真については子ども中心に今までやっていただけたけれども、今後の4回については、またテーマを変えてみてはどうかと。町民インタビューについても、議会モニターを含めた傍聴者の中でそれらの方たちのインタビューも含めて取り上げてもいいのではないかとということで、お話しがあった。その他、皆さんのほうから何か意見等あれば。中河委員。

中河委員：表紙の写真については、なかなか今年もコロナが収まらないかもしれないが、町の広報係の方に頼ることが多くて、そちらの写真載せることが何度かあったと思う。コロナの中になるとどうしても、そういうふうになりがちになるのではないかと思うが、この間、音更町の広報が出ていて、町民から募ったいい写真を載せるというのもあったのだけれども、町民から募るかどうかわからないが、町の見晴らしの良い所というか、そういうものに振り替えて載せるのもどうかという感じもする。

委員長：只今、中河委員よりなかなかコロナの中で、表紙の写真であるが広報に頼りがちだと。そういう部分の難しさもあるということと、清水町には景色の良い所もあるので、それについて載せたらどうかということも意見いただいた。その他に皆さんの方から。確かに子ども中心というのは、議会だよりとして親しみやすいという部分では、当初、子どもを中心に載せたほうが親しみやすいのではないかとということで確か、子ども中心ということで決めたとされる。インタビューに関しては、町外者の方を中心に清水町についての感想等を聞くということで今までテーマを決めてきたと思うが、皆さんのほうからもし変更等、お気づきの点があったら出していただきたいと思う。表紙の写真、テーマについて、佐藤委員はいかがか。

佐藤委員：その度に会議開いてやっているものであるので、今までどおりでよろしいかと思う。

委員長：従来どおりということである。深沼委員はいかがか。

深沼委員：議会モニター会議の時に、ある程度指摘を受けた部分の中で、少しずつ変えていけばいいのかと。次、3月に広報委員会を開く中で方向性を決めるのもいいし、そういった部分どういった形がいいのか、特に写真はどのようなのを撮ったらいいのか、なかなか難しい部分もあるので。今まで子どもをテーマにしてきたのであるが、学校の行事とかに合わせて撮れたのであるが、その他の部分でどういった部分、町民の姿を撮るのにどういった部分を撮れるのかなと考えていたりしていたが、なかなか難しい部分もある。そういった部分も皆さんと話をしながら次の段階では決めたい方がいいのかなと思う。

委員長：只今、深沼委員より議会モニターの指摘も含めて、次回までに検討していくということと、なかなか写真は学校行事とかは難しいし、町民の姿をどう捉えるのかというのもなかなか難しい面もあるので、次までに決めてというような感じでも部分である。奥秋委員は、いかがか。

奥秋委員：先日もこの議題について皆さんと相談したと思うが、その中でモニターさんから意見をいただいたように表紙の写真も町の広報紙と何か似通っているのではないかと、その意見は非常に重いし大事にしたいと思う。私達、議会側からしてちょっと変えてもいいかなと思うが、何をしようかというのは、今はなかなか見つからないかもしれないけれども、その時々色々な話題か何かは出てくると思う。人とかそういうものにもこだわらなくてもいいのかなと思うし、

やはりそれは子どもだけでなく少し変えていったほうがいいのかと思う。また、インタビューのほうもこの間申し上げたが、議会の傍聴してくれた方に、4回であるので、4名の方にお問い合わせいただければ何とかなると思うので、そのようにしたほうがいいのかと思う。私の考えとしては、

委員長：只今、奥秋委員よりモニターの見解も尊重しながら、広報と似ている部分もあるので、変えてもいいのではないかとということと、変える中身については、人にこだわらなくてもいいのではないかとということと、インタビューについては、傍聴者の方の見解もあるので、そういう方の見解も取り入れるということでも出されました。いずれにしても、今日すぐというのはなかなか難しいので、今後継続していく課題にもなってくると思うので、今、皆さんの指摘された意見の中を踏まえて次回までにまた考えていただくような形で時間をとってということでもよろしいか。いかがか。

(よいとの声あり)

委員長：そのような形でということで、次回、日程の確認も含めてということであるが、3月の定例会の最終日になってしまうと思う。今回、最終校正になったので、次回は予定では3月23日となる。加来委員。

加来委員：今度の役割分担によって表紙の担当の方、町民インタビューの方が決まらない状態で、今、写真を撮りにもいけないし用意することもできない、人探しもできないと思う。それであれば、別の機会に広報委員会を開いてその方向性だけ決めた上で、役割分担に繋がったほうがいいのかと。そのほうが今日の皆の見解等を反映しながら新しい広報へと。時間はかからないと思うので委員会を開いて、方向だけは皆で共有して4回発行していくということにしたほうがいいのかと思う。

委員長：只今、加来委員より、改めてこの議題について、集まって議論したらいいのではないかと意見をいただいた。いずれにしても、次回3月23日にやるとすれば、今回は継続の形で進めて、それ以降の6月定例会分の発行から変えていくという形で。局長。

田本局長：今、執行側のほうから臨時議会、補正案件を1件考えているという話があり、まだ正式に詳細の日程はできていないが、2月18日から25日の間で臨時議会を考えたいというような話があるようである。今、話のあった通常の会議の前に皆さんが参集する機会というのは、その臨時議会が設定されればその日に合わせてということも可能なのかと思う。予定だけ予め参考に説明させていただいた。

委員長：只今、事務局より、理事者側の日程で、臨時議会が入る予定もあるので、その時にということで話があった。やるとしたら臨時議会に合わせて別に設けるか、次回の分については従来どおりやってその以降について、変更していくかということで、どちらかの方法をとっても構わないと思うが、皆さんの方からいかがか。加来委員。

加来委員：検討したほうがいいのかという意見の方が多かったので、次回、臨時会の時に1回協議して、同じく継続するにしても違う方向で皆さんから今日出された意見にしても協議する機会をつくるべきと思う。

委員長：今、加来委員より、次回の臨時議会の時に改めて集まって今後の方向性に向けて検討したらいかかかということで意見あった。そういう形で進めてよろしいか。

(よいという声あり)

委員長：日程はまだ確定はしていないが、臨時議会に合わせて議論を深めていきたいと思うので、それまでに皆さんのほうからも色々考えていただいて、次回、集まった時にある程度議論ができる方向性が出されるような形で進めていきたいと思う。そのようなことで、検討していただいて次回、議論していくということでもよろしいか。

(よいという声あり)

委員長：そのような形で、進めさせていただく。

(3) その他

・次回の委員会

次の議会日より第169号の編集に向けた委員会は3月定例会最終日3月23日を予定に行い、表紙の担当は川上委員、町民インタビューの担当は佐藤委員であることを確認した。

・その他

委員長：その他、皆さんのほうから決めていくこと、協議する事等あれば出していただきたいと思う。

いかがか。加来委員。

加来委員：1点だけ、前回、議会モニター意見の検討結果、議運等に要望した結果はまだ出ていないのか。

田本局長：その他の中で説明を考えていたが、前回、議会運営委員会と広報広聴常任委員会を並行して開催をしていた。その時に広報委員会のほうからの要請事項について確認をしている。議会だよりの一般質問内容の把握のために、答弁要旨について担当する委員に事前に回すことを検討していただきたいという要請が1件あったということについては、議運のほうを通してその内容を踏まえて執行側と調整を行っていくようにしたいということで、確認している。もう1点議会モニター会議の運営の方法について議会だよりの内容に審議が集中していたということについての意見についてであるが、モニター会議の開催に当たって議会の活動状況をモニターのほうに資料として提供して議会の運営についての意見をいただくということで、会議の進行を想定していたのであるが、とりわけ、モニターの皆さんからの意見が広報の編集内容のほうに集中してしまったという所については、指摘の部分を受け止めるということで、モニター会議の運営については、当初の目的もそうであるが、議会運営に関することは、開催の趣旨のとおりなので今後の運営についてそういった方向に運営していくように要請の部分については、受け止めていきたいということで確認をしている所である。以上である。

委員長：只今、事務局より説明あったが、そのようなことで報告があったということであるので、文章か何かになるのか。

事務局長：文章では特には考えていない。

委員長：そういう形で、議運のほうで議論されたということで、そのような形で確認されたということであるので、またそれに沿って進めたいと思う。皆さんの方から特にないか。

(なしの声あり)

委員長：特になければこれをもって、最終校正の広報広聴常任委員会を終了したいと思う。

本日は、大変お疲れさまでした。

【終了 10:45】